

『かんたんな事を続けよう』

わたくしたちは

いつもにこにこことげんきにすごします

わたくしたちは

ありがとうのきもちをたいせつにします

わたくしたちは

あいさつやへんじをしつかりします

わたくしたちは

ともだちとなかよくあそびます

わたくしたちは

どんなことにもよろこんでとりくみます

わたくしたちは

よくかんがえてさいごまでとりくみます

上記の6項目の言葉は、仁愛女子短期大学附属幼稚園開園50周年を記念し、園が新築されたおりの披露時に園内を見学したさい、体育館と各教室に掲示されてある言葉です。

どの項目も簡単な分かり易い言葉であり、当たり前というか当然守らねばならない内容ばかりです。今、改めて言われなくても、今さら知っていることばかりです。でも、これらを日々の生活のなかで、仕事や他人との交わりのなかで休まず実行していくにはとても強い意志が必要です。

今は器械万能の時代であり、伝達方法も多様です。電話、メール、ラインなど、とても楽でどこでもいつでも簡単に、そして多くの人と通じあえます。Uチューブに動画を投稿すれば瞬時にして何十万、何百万人もの人が見られます。相手の目を見て話し、声のトーンや抑揚、表情や仕草などから今どんな気持ちなのかを推し量ることなど考えずに、キーボードや画面を見ながら指先でタッチするだけで意思疎通ができ本当の会話はできるのでしょうか。

さて、この6項目について今一度読み直しあなたならどのようにやってみようと思いますか。

①にこにここと元気に過ごすためには何ととっても健康第一でそれは規則ある生活サイクルから生まれます。早寝・早起き・朝ごはんです。

②ありがとうの反対の言葉は「当たり前」です。毎日3食を作り、洗濯し布団を干すのは母親がするのが当たり前。別に改めてありがとうという必要はないだろうでは当人は寂しくなります。今日のおかずの味はよくなかったと文句をいうだけでは、作る人の心もなえます。

③あいさつは心を開く気持ちの現われですから気の向かない時は知らん顔、めんどくさいから返事なしでは、互いの気持ちが通じない。

また、返事をして聞き取られないような小さな声でなく明るく元気にすぐ返したいものです。

④子どもの時に遊びまわった友だちは大人になっても遠慮なく気楽に仲良く話しあえるので何か困った時は打ちあけ、喜びは何倍にもなってかえってきます。人生が楽しくなります。

⑤掃除など何かのお手伝いをする時、イヤだな、なんで自分がさせられるのかと不満を言いな

がらすより、少しでも速く上手くできるよう頑張ろうと思う人には良い結果が待っています。私は、どっちみち自分がするのなら楽しくすすんでやろうと思いつながらやります。

⑥何をするにもあきらめず最後までやろうと思えます。途中で投げ出すから失敗したと思われるので、できるまでがんばろうと続けます。仕事は段取り八分(だんどりはちぶ)といって、最初の計画が大事です。行き当たりばったりで無計画ではよい結果は生まれません。

いよいよ新年度。新しい生活がスタートします。これらを全部やろうと思わず、今月はこの事をやってみよう和前向きに進みましょう。簡単なことこそ大事であり、簡単と思われるなかあなたを成長させる宝物がつまっています。